

(様式第9号)

情報公開用文書

2012年4月～2025年3月に本院の泌尿器科で、ロボット補助下前立腺摘除術
を施行された患者さんへ

「前立腺癌術後 T3b 症例に対する多施設共同後ろ向き観察研究」 について

1, 研究（調査）の目的と概略

2012年4月以降で徳島大学泌尿器科関連施設にてロボット補助下前立腺摘除術を施行した患者さんの中で病理結果が T3b であった患者さんが対象となります。診療情報から抽出した患者背景、病理組織、検査値、画像データ、手術所見、資料経過を基に術後再発や術後補助療法の必要性について解析しまとめる予定です。研究全体の実施期間は倫理審査委員会承認日以降～2025年3月までです。予定症例数は全体で60例（当院30例）です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2, 研究（調査）の方法

前立腺がんの診断のもと、「ロボット補助下前立腺摘除術を施行した患者さんの中で病理結果が T3b であった患者さん」に関して、既存資料をもとに患者背景、検査データ、病理データ、手術データ、予後などをまとめます。電子カルテから得られた患者背景や検査データや手術所見、病理検体を基に、統計解析を行います。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、徳島大学泌尿器科へ情報提供されます。

3, 研究（調査）の参加施設

徳島大学および徳島県立中央病院を参加施設としています。

研究・登録事務局

徳島大学大学院医歯薬学研究部泌尿器科学分野 助教 大豆本圭

4, 調査期間

研究全体の実施期間は 徳島大学病院医学系研究倫理審査委員会承認日～2025年3月31日までです。

5, 調査の対象となる患者様

2012年4月以降で徳島大学および徳島県立中央病院にてロボット補助下前立腺摘除術を施行した患者さんが対象となります。

6. この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7. お問い合わせ先

【研究機関】 徳島大学大学院医歯薬学研究部 泌尿器科学分野

【研究責任者】 泌尿器科学分野 教授 金山博臣

【連絡先】

所属・職名・氏名 泌尿器科学分野 助教 大豆本圭

電話番号 088-633-7159

【研究代表者】

徳島大学大学院医歯薬学研究部 泌尿器科学分野 教授 金山博臣

当院 責任者 泌尿器科 部長 神田和哉 電話：088-631-7151

本研究への参加に同意しない場合は、上記連絡先までご連絡下さい。